

「ツーリズム EXPO ジャパン 2026」出展に係る観光 PR ブース設営等業務委託仕様書

1 委託業務名

「ツーリズム EXPO ジャパン 2026」出展に係る観光 PR ブース設営等業務委託

2 委託業務概要

(1) 業務目的

「ツーリズム EXPO ジャパン 2026」に観光 PR ブースを出展し、本県の観光素材等の魅力を発信することにより、観光誘客を図ることを目的とする。

<ツーリズム EXPO ジャパン 2026 概要>

(ア) イベント概要

平成 26 年度から開催されている国内最大級の旅の祭典。国内外の旅行業関係者、報道関係者向けに展示・商談会が開催されるほか、次の旅先を求める一般消費者向けに有料にて展示会が開催される。

(イ) 会期

令和 8 年 9 月 24 日（木）～27 日（日）

業界日：9 月 24・25 日（旅行業界関係者を対象に開催し、商談会を実施する。）

一般日：9 月 26・27 日（一般消費者を対象に開催し、展示会を実施する。）

(ウ) 場所

東京ビッグサイト

（〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1）

(エ) 主催

（公社）日本観光振興協会、（一社）日本旅行業協会、日本政府観光局（JNTO）

(2) 業務内容

ア 企画デザインの提案

(ア) 出展ブース装飾面積、方式

10 スペース（3m×3m×10=90 m²）小間（スペース）渡し装飾方式

※会場レイアウトは 2026 年 6 月中旬に公開予定

(イ) 観光 PR ブースの企画・デザインについて

以下(a)～(o)の内容を踏まえた観光 PR ブースの企画デザイン（装飾内容、備品等の設置含）及びブースの運営方法を提案すること。

(a) ブース名称は「和歌山」とする。

(b) 装飾は明るく楽しい雰囲気由来場者を惹きつける装飾とすること。

(c) 和歌山県の観光 PR のキャッチフレーズ「聖地リゾート！和歌山」に込めた思いを表現するとともにロゴも使用し（和歌山県公式観光サイト参照）、全面的に PR すること。

また、共同出展者である南海電鉄（バス事業含む）及び JR 西日本・JR 東海のロゴ、車体デザイン、沿線風景等について装飾に活かし、「鉄道・バスで巡る紀伊半島」を表現すること。

(d) ブース内に、以下の内容を踏まえた什器を計 10 個を設置すること。

- ・和歌山県全体の地図に和歌山県の鉄道主要ルートを記載した什器 1 つ

- ・和歌山県各エリア（海草、那賀、伊都、有田、日高、西牟婁、東牟婁）及び「和歌山市」の魅力を発信する什器 計 8 つ

- ・「南海電鉄（観光列車天空のリニューアル・めでたい電車 10 周年・南海電鉄が運営する県内観光バス等）」の魅力を発信する什器 1 つ

(補足)

- ・ポスターは掲示せず、それぞれのエリアの魅力が伝わる画像やイラスト、紹介文を盛り込んだパネルを配置
 - ・各エリアに含まれる市町村は以下の通りとする
 - 海草エリア：海南市・紀美野町
 - 那賀エリア：紀の川市・岩出市
 - 伊都エリア：橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町
 - 有田エリア：有田市・湯浅町・広川町・有田川町
 - 日高エリア：御坊市・美浜町・日高町・由良町・日高川町・みなべ町・印南町
 - 西牟婁エリア：田辺市・白浜町・上富田町・すさみ町
 - 東牟婁エリア：新宮市・那智勝浦町・太地町・古座川町・北山村・串本町・田辺市本宮
 - ・各エリアの紹介はエリア名称と共に各エリアの特徴を示す表示を想定している。内容については、以下のエリアテーマを参考に、委託者と協議して決定する。
 - 海草エリア：本物の「自然」と「伝統」との出会い
 - 那賀エリア：歴史、文化、味覚をまるごと満喫
 - 伊都エリア：今なお続く祈りの聖地高野山とその麓
 - 有田エリア：有田みかんがつなぐ人と自然―世界が認めた農業遺産を旅する―
 - 日高エリア：海あり、山あり、歴史あり。和歌山のまんなか日高地方。
 - 西牟婁エリア：熊野古道と癒しの温泉。そして、蒼い海。
 - 東牟婁エリア：いやされる。みたされる。いきかえる。
 - 和歌山市：なんて素敵な和歌山なんでしょう
 - ・それぞれの什器には A4 パンフレット 5 種類程度を平置きで配架できるスペースと平置き用パンフレットをストックするスペースを確保すること。ただし、また、バックヤード（約 18 ㎡）を別途用意しているため、ブース内のストックヤードは必要最小限とすること。
- (e) 業界日には、前述した 10 個の什器のほか、受付、商談ができるデスク 20 セット（2～3 人掛け）を設置すること。なお、この資材は展示会に流用しても構わない。
- (f) 一般日に和歌山県ブースの周遊を促進する企画やイベントを提案し、実施すること。
- (補足)
- ・2 日間で 1,600 人の集客を目標とする。
 - ・イベントにて配布するノベルティは委託者が用意する。
- (g) 一般日に SNS のフォロワーを獲得するイベントを実施すること。
- (補足)
- ・2 日間で 1,000 人の登録を目標とする。
 - ・イベントにて配布するノベルティは委託者が用意する。
- (h) ブース内の装飾に、イベント等のスケジュール及び各ブース場所案内図を掲示すること。
- (i) ブース内にコンセント口を 8～10 個設置し、商談日及び一般日の両方で使用できる配置にすること。
- (j) イベント等で使用する音響装置を準備すること。
- (k) 必要に応じて、イベント等がスムーズに進むよう、ブース内にノベルティ、アッセンブリ等を一時ストックするスペースを設け、レンタルルームから適宜補充すること。
- (l) イベント等に必要なスタッフを手配するほか、当日ブース全体を円滑に運営するための責任者も 1 名以上配置すること。
- なお、各エリア等の運営については、委託者が調整し、共同出展の団体も含め合計 15 名程度が各エリアの PR 業務やパンフレット補充等を担当するため、手配するスタッフについては、その業務以外のイベント等受付を担当するに足りる人数として差し支えない。

- (m) 演出の内容によっては、和歌山観光 PR キャラクター（わかぱん）を使うこともできる。
なお、わかぱんに関しては、着ぐるみの演者を受託者にて用意すること。
- (n) 来場者がスムーズにブースを周遊できるよう導線の工夫をすること。
- (o) 主催団体によって定められた出展要項の内容を遵守すること。
- (p) その他、観光 PR に有効な企画を提案すること。
- (ウ) その他
 - (a) ブース出展料及びレンタルルーム使用料（倉庫）は、委託者が主催者に直接支払うため、委託料には含めない。
 - (b) テレビ、モニター、ライト等の電気機器を使用する場合の電気工事代は、委託料に含めること。
 - (c) ブース設営に必要な観光素材の画像等データは受託者で手配すること。ただし、委託者から提供し、素材を指定する場合もある。
 - (d) ブース来場者数をカウントすること（概算）。
 - (e) 場面ごとに 4〜5 枚程度の記録写真を残すこと。
 - (f) 国及び主催団体が定めるガイドライン等に沿って、防災等の対策を行うこと。
 - (g) 打合せは、当連盟にて実施すること。
 - (h) 主催団体が 6 月に公開予定の説明会動画を視聴すること。

イ 観光 PR ブースの設営・撤去、運営等

- (ア) ブースの設営、備品・物品等の搬入
期日：令和 8 年 9 月 22 日（火）、23 日（水）（予定）
- (イ) 商談会から展示会への配置換え
期日：令和 8 年 9 月 25 日（金）20 時 00 分〜22 時 00 分（予定）
- (ウ) ブースの撤去、備品・物品等の搬出
期日：令和 8 年 9 月 27 日（日）18 時 30 分〜22 時 00 分（予定）
- (エ) ブースの運営
 - (a) ブース運営に必要な人員を配置すること。詳細は（2）業務内容のア(1)を参照。
 - (b) 必要な備品等の手配を行うこと。
- (オ) その他
 - (a) 委託者及び各エリア等の共同出展者が使用するマニュアルを作成すること。
 - (b) 主催者に対する出展内容の報告、許可申請、各種支払（ブース出展料以外）等の手続きを行うこと。
 - (c) その他出展に付帯する業務を行うこと。

ウ 出展申請書類の作成

- (ア) 装飾施工図面の作成及び提出
協議会と協議の上、決定した企画デザイン及び出展内容について、別途定める期日までに、装飾施工図面を作成し、別途指定する箇所へ提出すること。
- (イ) その他必要書類の作成、提出
その他、出展に必要な書類等を別途定める期日までに作成し、別途指定する箇所へ提出すること。

エ 事業実施報告書の作成

業務完了後、事業実施報告書を作成の上、紙及び電子データにて提出すること。

<提出先>

〒640-8585

和歌山市小松原通 1 － 1

電 話：073-422-4631

F A X：073-432-8313

メール：info@wakayama-kanko.or.jp

3 履行期間

契約締結日から令和 8 年 10 月 31 日（金）まで

4 特記事項

当委託業務の契約に関する費用（印紙代を含む。）は、受託者の負担とする。